

9/18
(土)

桃源郷・長生園で奉仕作業 日頃の感謝を込めて

9月18日、出水電気工事工業協同組合と同組合青年部が高齢者施設の桃源郷と長生園で奉仕作業を行いました。

これは、約30年前から同組合が敬老の日にちなみ、高齢者のかたがたに感謝を込めて行っている取り組みで、この日は役員24人が参加しました。

従来は高齢者宅を訪問し、電球交換やコンセント周りのほこりの撤去などを行っていますが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で施設周辺の草木の剪定せんていを行いました。

同組合青年部の野村憲作さん(出水市)は「普段は高齢者宅を訪問して会話を楽しみながら行っている。今年は残念だが、施設利用者らに快適に過ごしてもらえれば」と話しました。



奉仕作業に参加した役員ら

9/21
(火)

秋の全国交通安全運動 交通安全意識を高めよう



安全運転を呼び掛けた参加者ら

9月21日から30日までの10日間、「令和3年度秋の全国交通安全運動」が行われました。

これに合わせて、阿久根地区交通安全協会長島西・東両支部は、交通事故の防止を図ろうと、広報パレードを実施しました。

パレードには、同両支部役員のほか阿久根警察署の職員13人が参加。夕暮れ時の早めのライト点灯、あおり運転や飲酒運転の根絶を訴えました。

参加者は「秋は日没が早くなり、交通事故が多発する。運転時は十分に注意してほしい」と呼び掛けました。

9/24
(金)

早崎勲さんが旭日双光章を受章 長島を誇りに



受章された早崎勲さん

9月24日、早崎勲さん(葛輪出身)が、各分野において顕著な功績のあったかたに贈られる旭日双光章を受章しました。

早崎さんは、昭和58年から平成18年まで東町議会議員として、産業の振興、文化、福祉の向上に尽力され、町の発展に大きく貢献されました。

文教民生常任委員会委員長としては、特別養護老人ホーム桃源郷の設立などに携わられたほか、東町議会議長としては平成18年の2町合併に多大に尽力され、長島町の誕生に大きく寄与しました。

早崎さんは「今回の受章は本心にうれしい。長島が好きで、長島のことを誇りに思いながらこれからも生きていきたい」と話しました。